

次の文を完成させなさい。

数や文字を

かけ合わせてできる式を

ア といいます。

上の式を**和の形**で表した式を

イ といいます。

それゆえ、

$2a - 3b$ のそれぞれの**項**は

のように

和の形で考えます。

ア で
掛け合わされた文字の個数を

ウ といいます。

イ では
各項のウのうちで最も大きいものを
その式の

といいます。

文字の部分が全く同じ式を

エ といいます。

エ は、
計算して1つの項にまとめられます。

ア どうしの
乗法は、

オ どうしの積 と
を求め

カ どうしの積
それらをかけ合わせる。

同じ文字の積は

キ の形に
まとめることができます。

除法は

ク

すなわち

$a \div b$ は

の形にして計算します。

次の多項式の**項**と**次数**を示せ。

	x^2	$-5x$	$+3$
項	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
次数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

次の計算をしなさい。

	$3x^2$	$-4x$	$+5$
+)	$5x^2$	$-7x$	$+8$
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

	$2x^2$	$-4x$	$+5$
-)	$5x^2$	$-3x$	-3
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

次の計算をせよ。

$(-2x)^3 =$

$3(x-y) - 2(x-y)$
 $=$
 $=$

一つミスも無いように計算しなさい。

$$\begin{array}{r} x + y \\ +) x + y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} x + y \\ -) x + y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2x + 2y \\ +) 3x - 3y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} x - y \\ +) x - y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} x - y \\ -) x - y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} -3x - 3y \\ +) 2x - 2y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} x + y \\ +) -x + y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} x + y \\ -) -x + y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} -2x - 2y \\ +) 3x - 3y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} -x - y \\ +) -x + y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} -x - y \\ -) -x + y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 3x + 3y \\ -) 2x - 2y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2x - 2y \\ -) 3x - 3y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} -3x - 3y \\ -) 2x - 2y \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} -2x - 2y \\ -) 3x - 3y \\ \hline \end{array}$$

次の計算をなさい。

$$\frac{3x}{4} - \frac{x+1}{4}$$

$$\frac{x}{2} - \frac{x}{4}$$

$$\frac{x}{2} - \frac{x}{3}$$

$$\frac{3x}{4} - \frac{2x-1}{4}$$

$$\frac{x}{2} - \frac{x+1}{4}$$

$$\frac{x+1}{2} - \frac{x+1}{3}$$

$$\frac{3x+1}{4} - \frac{2x+1}{4}$$

$$\frac{x}{2} - \frac{x-1}{4}$$

$$\frac{x-1}{2} - \frac{x-1}{3}$$

$$\frac{3x-1}{4} - \frac{2x-1}{4}$$

$$\frac{3x}{2} - \frac{2x-1}{4}$$

$$\frac{3x-1}{2} - \frac{3x-1}{3}$$

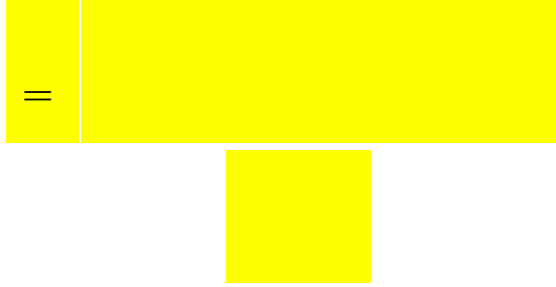
$$\frac{3x-1}{4} - \frac{2x-3}{4}$$

$$\frac{x+1}{4} - \frac{x-2}{2}$$

$$\frac{x+y}{2} + \frac{x+y}{3}$$

$$\frac{x}{4} - \frac{x}{6}$$

$$6x^2 \times \frac{3xy}{2}$$



$$\frac{x-y}{2} + \frac{x-y}{3}$$

$$\frac{x+1}{4} - \frac{x+1}{6}$$

$$6x^2 \times \frac{2}{3xy}$$

$$\frac{x+y}{2} - \frac{x+y}{3}$$

$$\frac{x-1}{4} - \frac{x-1}{6}$$

$$6x^2 \div \frac{3xy}{2}$$

=

以下、上に同じ。

$$\frac{x-y}{2} - \frac{x-y}{3}$$

$$\frac{3x-1}{4} - \frac{3x-1}{6}$$

$$6x^2 \div \frac{3}{2}xy$$

=

以下、上に同じ。

$$6x^2 \div \frac{2}{3}xy$$

=

$$6x^2 \div \frac{2xy}{3}$$

=

$$6x^2 \times \frac{3}{2xy}$$

=

a 人が b 円ずつ出し合って
1個 c 円の品物を d 個買ったときの
残りの金額.

(円)

メートル
 a m の道のりを
メートル
分速 b m の速さで行くと
何分かかかるか.

タテ,ヨコ,高さが
それぞれ a,b,c cm の
直方体の
体積と表面積

底辺 a cm,
高さ h cm の
三角形の面積

cm^2

半径 a cm の円の面積は

分

表面積

体

cm^2

cm^3

底面の半径が r cm

高さが h cm の円柱の体積

cm^2

cm^3

$a\%$ の食塩水
 b g に含まれる
食塩の重さ

cm^2

一辺が a cm の
立方体の体積

cm^3

底面の半径が r cm

高さが h cm の円錐の体積

cm^3

a g の b 割は
何グラムか

g

一辺が a cm の
立方体の表面積

cm^2

次の連続する整数の和をみて
考えてみよう。

$1+2=3$ $2+3=5$ $3+4=7$ ここで、 連続する 2つの整数の和は、 奇数だ と言えそう。	$1+2+3=6$ $2+3+4=9$ $3+4+5=12$ ここで、 連続する 3つの整数の和は、 3の倍数である と言えそう。
---	--

左の具体的な数の和を
文字式で表してみました。
理解できるまで繰り返し読みましょう。

$n+(n+1)$ $=2n+1$ 連続する 2つの整数の和は、 奇数だ	$n+(n+1)+(n+2)$ $=3n+(1+2)$ $=3(n+1)$ 連続する 3つの整数の和は、 3の倍数である
--	---

次のことについて
文字式で説明してみよう。

連続する
3つの整数の和は、
3の倍数である

$1+2+3+4=10$ $2+3+4+5=14$ $3+4+5+6=18$ 連続する 4つの整数の和は、 2の倍数だ と言えそう。	$1+2+3+4+5=15$ $2+3+4+5+6=20$ $3+4+5+6+7=25$ 連続する 5つの整数の和は、 3の倍数である と言えそう。
--	--

$n+(n+1)+(n+2)$ $+(n+3)$ $=4n+(1+2+3)$ $=4n+2 \times 3$ 連続する 4つの整数の和は、 2の倍数	$n+(n+1)+(n+2)$ $+(n+3)+(n+4)$ $=5n+(1+2+3+4)$ $=5(n+2)$ 連続する 5つの整数の和は、 5の倍数である
---	---

連続する
5つの整数の和は、
5の倍数である

連続する
7つの整数の和は、
7の倍数である

もう少し進めてみると

$1+2+3+4+5+6$ $=21$ $2+3+4+5+6+7$ $=27$ $3+4+5+6+7+8$ $=33$ 連続する 6つの整数の和は、 3の倍数だ と言えそう。	$1+2+3+4+5+6+7$ $=28$ $2+3+4+5+6+7+8$ $=35$ $3+4+5+6+7+8+9$ $=42$ 連続する 7つの整数の和は、 7の倍数である と言えそう。
--	--

$n+(n+1)+(n+2)$ $+(n+3)+(n+4)$ $+(n+5)$ $=$ $6n+(1+2+3+4+5)$ $=6n+3 \times 5$ 連続する 6つの整数の和は、 3の倍数	連続する 7つの整数の和は、 7の倍数である
---	------------------------------

連続する
2つの整数の和は、
奇数だ

連続する
4つの整数の和は、
2の倍数である

偶数個と奇数個とで考えると、

偶数個の場合は、
連続する個数の半分の倍数

奇数個の場合は、
連続する個数の倍数

となるように思われる。

それは、
どんな場合でも言えることかどうか。

連続する
6つの整数の和は、
6の倍数である